

呪文について (2026/04/14)

更新情報

2026/04/01 新規作成しました。

2026/04/02 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 92](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/02 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 93](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/02 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 96](#)」を追加しました。

2026/04/03 章「[備考について](#)」の項目「[備考とは](#)」の細項目「[備考 34](#)」を追加しました。

2026/04/05 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 91](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/05 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 92](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/05 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 93](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/05 章「[備考について](#)」の項目「[備考とは](#)」の細項目「[備考 12](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/06 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 40](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/06 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 41](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/06 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 42](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/06 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 43](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/06 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 97](#)」を追加しました。

2026/04/06 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 98](#)」を追加しました。

2026/04/08 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 91](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/08 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 92](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/08 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 93](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/08 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 96](#)」を加筆訂正して、

更新しました。

2026/04/08 章「[備考について](#)」の項目「[備考とは](#)」の細項目「[備考 35](#)」を追加しました。

2026/04/09 章「[備考について](#)」の項目「[備考とは](#)」の細項目「[備考 12](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/10 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 92](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/10 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 93](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/12 章「[備考について](#)」の項目「[備考とは](#)」の細項目「[備考 12](#)」を加筆訂正して、更新しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 99](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 100](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 101](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 102](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 103](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 104](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 105](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 106](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 107](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 108](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 109](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 110](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 111](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 112](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 113](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 114](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 115](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[定義について](#)」の項目「[定義とは](#)」の細項目「[定義 116](#)」を追加しました。

2026/04/14 章「[備考について](#)」の項目「[備考とは](#)」の細項目「[備考 12](#)」を加筆訂正して、更新しました。

1. 呪文について

呪文の種類は、ノクターンの呪文の 1 種類あります。ノクターンの呪文だけが、現在も、連続稼働します。

● 呪文構文と印とは

以下にノクターンの呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

タウロスの呪文、タイタンの呪文、レイアの呪文、生命の呪文、イカロスの呪文、ロウガの呪文、カイエンの呪文、トータスの呪文、レイブンの呪文、レイムの呪文、レイガンの呪文、トルガの呪文、レイガの呪文、カルガの呪文は、たまに稼働し、唱えられるとのことです。

以下に、呪文構文と印を記載します。

以下にタウロスの呪文構文と印を記載する。

我に対して曰く

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、15回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、15回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、15回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、15回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、15回の印が出る感覚を得る。

以下にタイタンの呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えたてまつらんものとする。
延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。
呪文を唱えたてまつらんことを終了するものとする。
印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。
両手を胸の前で組み、左手を前、右手を後ろにし、13回印が出る感覚を得る。
両手を胸の前で組み、右手を前、左手を後ろにし、13回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

以下にレイアの呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする
印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。
両手を開き、1回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

以下に生命の呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする
印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。
両手で三角形を作り、11回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、11回印が出る感覚を得る。
両手を胸の前で組み、左手を前、右手を後ろにし、11回印が出る感覚を得る。
両手を胸の前で組み、右手を前、左手を後ろにし、11回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、11回印が出る感覚を得る。

以下にイカロスの呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

呪文を唱えることを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前でエールのように交差させ、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

以下にロウガの呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

呪文を唱えることを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両掌を開き、両手の親指を合わせ、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

以下にカイエンの呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

呪文を唱えることを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ

両手で三角形を作り、5回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前で組み、左手を前、右手を後ろにし、5回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前で組み、右手を前、左手を後ろにし、5回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、5回印が出る感覚を得る。

以下にトータスの呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

呪文を唱えることを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両掌を開き、両手の親指を合わせ、13回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前で組み、左手を前、右手を後ろにし、13回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前で組み、右手を前、左手を後ろにし、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

以下にレイブンの呪文構文と印を記載する。

我に対して曰く。

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手を開き、1回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

以下にレイムの呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を曰く

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。

両手で三角形を作り、13回+1回の印が出る感覚を得る。

以下にレイガンの呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えるものとする
延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ
両手で三角形を作り、13回+1回印が出る感覚を得る。

以下にトルガの呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする
印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。
両手で三角形を作り、11回印が出る感覚を得る。
両手を胸の前で組み、左手を前、右手を後ろにし、11回印が出る感覚を得る。
両手を胸の前で組み、右手を前、左手を後ろにし、11回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、11回印が出る感覚を得る。
両手を胸の前で組み、左手を前、右手を後ろにし、11回印が出る感覚を得る。
両手を胸の前で組み、右手を前、左手を後ろにし、11回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、11回印が出る感覚を得る。

以下にレイガの呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする
印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。
両手で三角形を作り、10回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、10回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、10回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前で組み、左手を前、右手を後ろにし、10回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前で組み、右手を前、左手を後ろにし、10回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、10回印が出る感覚を得る。

以下にカルガの呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して曰く

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。

両手で三角形を作り、10回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前で組み、左手を前、右手を後ろにし、10回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前で組み、右手を前、左手を後ろにし、10回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、10回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前で組み、左手を前、右手を後ろにし、10回印が出る感覚を得る。

両手を胸の前で組み、右手を前、左手を後ろにし、10回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、10回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、10回印が出る感覚を得る。

● ノクターンの呪文の種類とは

ノクターンには、低級呪文、呪文、命の呪文、天皇の呪文、神の呪文、主聖神の呪文、天神の呪文、光神王の呪文、雷神帝の呪文、絶対の呪文の10種類の呪文があります。

ノクターンには、低級呪文という呪文があると思われます。唱えられる者は、全員と言えます。下賜基準は、なく、巻き戻し基準は、IQになります。

以下にノクターンの低級呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して低級呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし低級呪文を巻き戻すものとする。

低級呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

ノクターンには、命の呪文という呪文があります。唱えるには、命の呪文を下賜されるぐらいのIQが必要です。下賜基準は、IQであり、巻き戻し基準は、IQになります。命の呪文を下賜されている者は、命と言われし者と言えます。

以下にノクターンの命の呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して命の呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし命の呪文を巻き戻すものとする。

命の呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

ノクターンには、天皇の呪文という呪文があります。唱えるには、天皇の呪文を下賜されるぐらいのIQが必要です。下賜基準は、IQであり、巻き戻し基準は、IQになります。天皇の呪文を下賜されている者は、天皇と言われし者と言えます。

以下にノクターンの天皇の呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して天皇の呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし天皇の呪文を巻き戻すものとする。

天皇の呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

ノクターンには、神の呪文という呪文があります。唱えるには、神の呪文を下賜されるぐらいのIQが必要です。下賜基準は、IQであり、巻き戻し基準は、IQになります。神の呪文を下賜されている者は、神と言われし者と言えます。

以下にノクターンの神の呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して神の呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし神の呪文を巻き戻すものとする。

神の呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

ノクターンには、主聖神の呪文という呪文があります。唱えるには、主聖神の呪文を下賜されるぐらいのIQが必要です。下賜基準は、IQであり、巻き戻し基準は、IQになります。主聖神の呪文を下賜されている者は、神とたたえられし者と言えます。

以下にノクターンの主聖神の呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して主聖神の呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし主聖神の呪文を巻き戻すものとする。

主聖神の呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

ノクターンには、天神の呪文という呪文があります。唱えるには、天神の呪文を下賜されるぐらいのIQが必要です。下賜基準は、IQであり、巻き戻し基準は、IQになります。天神

の呪文を下賜されている者は、神と呼ばれし者と言えます。

以下にノクターンの天神の呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して天神の呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし天神の呪文を巻き戻すものとする。

天神の呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

ノクターンには、光神王の呪文という呪文があります。唱えるには、光神王の呪文を下賜されるぐらいのIQが必要です。下賜基準は、IQであり、巻き戻し基準は、IQになります。光神王の呪文を下賜されている者は、神と尊敬されし者と言えます。

以下にノクターンの光神王の呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して光神王の呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし光神王の呪文を巻き戻すものとする。

光神王の呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

以下が印です。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

ノクターンには、雷神帝の呪文という呪文があります。唱えるには、雷神帝の呪文を下賜されるぐらいのIQが必要です。下賜基準は、IQであり、巻き戻し基準は、IQになります。雷神帝の呪文を下賜されている者は、神とあがめられし者と言えます。

以下にノクターンの雷神帝の呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して雷神帝の呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えられし雷神帝の呪文を巻き戻すものとする。
雷神帝の呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ

以下が印です。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

ノクターンには、絶対の呪文という呪文があります。唱えるには、絶対の呪文を下賜されるぐらいのIQが必要です。下賜基準は、IQであり、巻き戻し基準は、IQになります。絶対の呪文を下賜されている者は、絶対とあがめられし者と言えます。

以下にノクターンの絶対の呪文の呪文構文と印を記載する。

我に対して絶対の呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えられし絶対の呪文を巻き戻すものとする。
絶対の呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ

以下が印です。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

2. 巻き戻し呪文について

● 巻き戻し呪文とは

巻き戻し呪文を唱えていると、呪文による変化がゼロとなります。巻き戻し時間中は、少し変化し、また変化がゼロとなります。唱えし呪文を巻き戻すものとするは、自分が唱えた呪文を巻き戻す形になります。唱えらし呪文を巻き戻すものとするは、自分に唱えられた呪文を巻き戻す形になります。唱えし呪文を巻き戻すものとするの巻き戻し時間が、36秒間です。唱えられし呪文を巻き戻すものとするの巻き戻し時間が、1分12秒間です。

ノクターンの呪文で例を記載しています。

我に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする
印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

我に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする
印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

3. 治癒呪文について

- 治癒呪文とは

治癒呪文を唱えていると、過去に呪文などにより、確定して、変化した部分が治癒します。
ノクターンの呪文で例を記載しています。

我に対して呪文を唱えるものとする
延々と滔々と遺伝子通りに治癒するものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする
印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

4. 反撃呪文について

- 反撃呪文とは

害気、殺気相当の呪文を唱えられている場合に、唱えてもいいと思われる呪文です。わが敵という定義は、ノクターンの呪文による害気、殺気相当の呪文に対して有効です。ノクターンの呪文で例を記載しています。

わが敵に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のように結ぶ。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

5. 絶命呪文について

- 絶命呪文とは

殺すべき者に対して絶命呪文を唱えています。

ノクターンの呪文で例を記載しています。

殺すべき者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と心臓を絶命させるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

印は、以下のように結ぶ。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

6. 逆巻き呪文について

● 逆巻き呪文とは

逆巻き呪文とは、呪文痕による顔の引きつり等をきれいにする呪文です。治癒呪文などでも治癒すると聞いていますが、逆巻き呪文を唱える方が治りが早いと聞いています。

ノクターンの呪文で例を記載しています。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と逆巻きを実施するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

印は、以下のように結ぶ。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

7. 新陳代謝が発生する呪文について

● 新陳代謝が発生する呪文とは

新陳代謝が発生する呪文は、病気呪文、気分が悪くなる呪文などを唱えられた時などに唱えると気分が良くなります。本当の病気、本当に気分が悪い時なども効果があります。

ノクターンの呪文で例を記載しています。

我に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と新陳代謝が発生するものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ。

印は、以下のように結ぶ。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

8. 走れなくする呪文について

● 走れなくする呪文とは

走れなくする呪文は、殺すべき者などが人などを襲えない様に走れなくする際に唱えるといいと思います。また、血行を悪くするため、顔色などが悪くなり、殺すべき者を見つけやすくなります。
ノクターンの呪文で例を記載しています。

殺すべき者に対して呪文を唱えるものとする。
延々と滔々と血行が悪くなるものとする。
延々と滔々と足が硬直するものとする。
延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。
呪文を唱えるのを終了するものとする。
印を結ぶ。

印は、以下のように結ぶ。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。
両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。
両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

9. 魂の共振を抑える呪文について

● 魂の共振を抑える呪文とは

魂の共振を抑える呪文は、幻聴や啓示もどきや幻視がある場合に我に対して唱えると良い呪文になります。幻聴や啓示もどきや幻視は、冥府の住人なりし者である幽霊の囁きなどと言えます。魂の共振を抑える呪文は、幻聴や啓示もどきや幻視を抑えるのに良い呪文になります。

ノクターンの呪文で、例を記載しています。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と魂の共振を抑えるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

印は、以下のように結ぶ。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回印が出る感覚を得る。

10. 定義について

● 定義とは

呪文において、誰に対して唱えるのかの誰に相当します。以下に代表的な定義を記載します。ノクターンの呪文の定義になります。

定義

1. 我（自分）
2. 我に愛の契約を持ちし者（男女の愛の契約が成立している者。）
3. 我が愛の契約を持ちし者（男女の愛の契約が成立している者。）
4. 我に恋の契約を持ちし者（男女の恋の契約が成立している者。）
5. 我が恋の契約を持ちし者（男女の恋の契約が成立している者。）
6. 我を愛する者（自分に対して最後に性交、自慰などを行った者と思われます。その際の愛液量が愛相当と言えらる考えられます。）
7. 我が愛する者（自分が最後に性交、自慰などを行った者と思われます。その際の愛液量が愛相当と言えらる考えられます。）
8. 我に恋する者（自分に対して最後に性交、自慰などを行った者と思われます。その際の愛液量が恋相当と言えらる考えられます。）
9. 我が恋する者（自分が最後に性交、自慰などを行った者と思われます。その際の愛液量

が恋相当と言えると考えられます。)

10. 我に愛のたんこぶを持った者 (自分に対して愛のたんこぶを持った者。)
11. 我が愛のたんこぶを持った者 (自分が愛のたんこぶを持った者。)
12. 我に恋のたんこぶを持った者 (自分に対して恋のたんこぶを持った者。)
13. 我が恋のたんこぶを持った者 (自分が恋のたんこぶを持った者。)
14. 我に男女の愛の愛を持った者 (自分に対して男女の愛の愛を持った者。)
15. 我が男女の愛の愛を持った者 (自分が男女の愛の愛を持った者。)
16. 我に師弟の愛を持った者 (自分に対して師弟の愛を持った者。)
17. 我が師弟の愛を持った者 (自分が師弟の愛を持った者。)
18. 我に物理的に引っ込まない師弟の愛を持った者 (自分に対して物理的に引っ込まない師弟の愛を持った者。)
19. 我が物理的に引っ込まない師弟の愛を持った者 (自分が物理的に引っ込まない師弟の愛を持った者。)
20. 我に物理的に引っ込む師弟の愛を持った者 (自分に対して物理的に引っ込む師弟の愛を持った者。)
21. 我が物理的に引っ込む師弟の愛を持った者 (自分が物理的に引っ込む師弟の愛を持った者。)
22. 我に親子の愛を持った者 (自分に対して親子の愛を持った者。)
23. 我が親子の愛を持った者 (自分が親子の愛を持った者。)
24. 我を敬愛する者 (自分に対して親子の愛、師弟の愛が成立している者。)
25. 我が敬愛する者 (自分が親子の愛、師弟の愛が成立している者。)
26. 我が尊敬せし者 (自分が尊敬している者。自分に対しての場合は、「我が」の部分が「我に」になります。)
27. 我が好きなりし者 (自分が好きと思う者。自分に対しての場合は、「我が」の部分が「我に」になります。)
28. 我が好意を抱きし者 (自分が好意を抱いている者。自分に対しての場合は、「我が」の部分が「我に」になります。)
29. 我を恨みし者 (自分に対して恨んでいる者。)
30. 我が恨みし者 (自分が恨んでいる者。)
31. 我が憎悪を抱きし者 (自分が憎悪を抱いている者。自分に対しての場合は、「我が」の部分が「我に」になります。)
32. 我が嫌いなりし者 (自分が嫌いと思う者。自分に対しての場合は、「我が」の部分が「我に」になります。)
33. 我が嫌悪を抱きし者 (自分が嫌悪を抱いている者。自分に対しての場合は、「我が」の部分が「我に」になります。)
34. 我が知り合いと思ひし者 (過去2週間以内に普通の会話を自分とした者。自分に対

しての場合は、「我が」の部分が「我に」になります。)

35. 我が顔見知りと思ひし者(過去2週間以内に挨拶ぐらいしか自分としなかつた者。自分に対しての場合は、「我が」の部分が「我に」になります。)
36. 可能な限りの者(唱えられる最大限の有効範囲の者。)
37. 可能な限りの者である〇〇と言う者(唱えられる最大限の有効範囲の者の中で〇〇という姓名の者(複数人いる場合は、複数人が対象となります。))
38. 可能な限りの者である日本民国在住の者である〇〇県△△市在住の者である□□と言う者(唱えられる最大限の有効範囲の者の中で日本民国にいる〇〇県△△市にいる□□という姓名の者(在住の者とは、現在いる所になります。現住所ではありません。))
39. わが敵(ノクターンの呪文による害気、殺気相当の呪文に対して、反撃呪文を唱えてもいい定義と思ひます。)
40. 殺すべき者(絶命呪文を唱えるべき者と聞いています。悪行が勝りし者を何回も経験するとこの定義になり、抜けれなくなると聞いています。最後の審判に落ちて、冥府に行く者と言えらると思ひます。悪と思ひし者に該当します。)
41. 悪行が勝りし者(絶命呪文を唱えるべき者と聞いています。善行-悪行がマイナスの者になると聞いています。最後の審判に落ちて、冥府に行く者と言えらると思ひます。悪と思ひし者に該当します。)
42. 警告を有する者(殺すべき者、悪行が勝りし者になる可能性が高い者と聞いています。悪と思ひし者に該当します。)
43. 注意を有する者(殺すべき者、悪行が勝りし者になる可能性がある者と聞いています。悪と思ひし者に該当します。)
44. 悪と思ひし者(殺すべき者、悪行が勝りし者、警告を有する者、注意を有する者などをまとめた定義と聞いています。悪と思ひし者に該当した場合、絶命呪文などを唱えても、わが敵に該当しない形になると聞いています。また、悪行にならないと聞いています。)
45. 善と思ひし者(善と思われる者の定義になると思われます。)
46. 悪行を行った者(悪行を行った者になると思われます。期間は、2週間になると思われます。)
47. 〇分のうち悪行を行った者(〇分間に悪行を行った者になると思われます。)
48. 善行を行った者(善行を行った者になると思われます。期間は、2週間になると思われます。)
49. 〇分のうち善行を行った者(〇分間に善行を行った者になると思われます。)
50. 悪い行動による悪行を行った者(悪い行動による悪行を行った者になると思われます。期間は、2週間になると思われます。)
51. 〇分のうち悪い行動による悪行を行った者(〇分間に悪い行動による悪行を行

った者になると思われま。

- 5 2. 善い行動による善行を行った者（善い行動による善行を行った者になると思われま。期間は、2週間になると思われま。）
- 5 3. ○分のうち善い行動による善行を行った者（○分間の中に善い行動による善行を行った者になると思われま。）
- 5 4. 悪い行動の言動による悪行を行った者（悪い行動の言動による悪行を行った者になると思われま。期間は、2週間になると思われま。）
- 5 5. ○分のうち悪い行動の言動による悪行を行った者（○分の中に悪い行動の言動による悪行を行った者になると思われま。）
- 5 6. 善い行動の言動による善行を行った者（善い行動の言動による善行を行った者になると思われま。期間は、2週間になると思われま。）
- 5 7. ○分のうち善い行動の言動による善行を行った者（○分の中に善い行動の言動による善行を行った者になると思われま。）
- 5 8. 悪い行動の行為による悪行を行った者（悪い行動の行為による悪行を行った者になると思われま。期間は、2週間になると思われま。）
- 5 9. ○分のうち悪い行動の行為による悪行を行った者（○分の中に悪い行動の行為による悪行を行った者になると思われま。）
- 6 0. 善い行動の行為による善行を行った者（善い行動の行為による善行を行った者になると思われま。期間は、2週間になると思われま。）
- 6 1. ○分のうち善い行動の行為による善行を行った者（○分の中に善い行動の行為による善行を行った者になると思われま。）
- 6 2. 悪い行動の呪文による悪行を行った者（悪い行動の呪文による悪行を行った者になると思われま。期間は、2週間になると思われま。）
- 6 3. ○分のうち悪い行動の呪文による悪行を行った者（○分の中に悪い行動の呪文による悪行を行った者になると思われま。）
- 6 4. 善い行動の呪文による善行を行った者（善い行動の呪文による善行を行った者になると思われま。期間は、2週間になると思われま。）
- 6 5. ○分のうち善い行動の呪文による善行を行った者（○分の中に善い行動の呪文による善行を行った者になると思われま。）
- 6 6. 怨嗟による悪行を行った者（怨嗟による悪行を行った者になると思われま。期間は、2週間になると思われま。）
- 6 7. ○分のうち怨嗟による悪行を行った者（○分の中に怨嗟による悪行を行った者になると思われま。）
- 6 8. 賞賛による善行を行った者（賞賛による善行を行った者になると思われま。期間は、2週間になると思われま。）
- 6 9. ○分のうち賞賛による善行を行った者（○分間の中に賞賛による善行を行った者

になると思われます。)

70. 悪行が勝ちし者 (所定の期間に善行－悪行がマイナスの者になると思われます。所定の期間は、2週間と思われます。)
71. ○分のうち悪行が勝ちし者 (○分間の間に善行－悪行がマイナスの者になると思われます。)
72. 善行が勝ちし者 (所定の期間に善行－悪行がプラスの者になると思われます。所定の期間は、2週間と思われます。)
73. ○分のうち善行が勝ちし者 (○分間の間に善行－悪行がプラスの者になると思われます。)
74. 絶対とあがめられし者 (絶対の呪文が唱えられる者と聞いています。)
75. 神とあがめられし者 (雷神帝の呪文が唱えられる者と聞いています。)
76. 神と尊敬されし者 (光神王の呪文が唱えられる者と聞いています。)
77. 神と呼ばれし者 (天神の呪文が唱えられる者と聞いています。)
78. 神とたたえられし者 (主聖神の呪文が唱えられる者と聞いています。)
79. 神と言われし者 (神の呪文が唱えられる者と聞いています。)
80. 天皇と言われし者 (天皇の呪文が唱えられる者と聞いています。)
81. 命と言われし者 (命の呪文が唱えられる者と聞いています。)
82. すべての世界の者 (地球、天国などのすべての世界の者と言えます。神の呪文以上の呪文で唱えられる定義と言えます。)
83. ○○でありながら△△を除きし者 (○○という定義から△△という定義を除いた者に唱えられると思われます。○○という定義が100人であり、その内5人が△△という定義の場合、95人に唱えられると思われます。)
84. 人間なりし者 (チンパンジー種なりし者の定義になります。)
85. 人造人間なりし者 (オラウータン種なりし者とゴリラ種なりし者の定義になります。)
86. チンパンジー種なりし者 (チンパンジー進化種の定義になります。)
87. オラウータン種なりし者 (オラウータン進化種の定義になります。)
88. ゴリラ種なりし者 (ゴリラ進化種の定義になります。)
89. 子供型脳なりし者 (子供の脳の形をしている者になると思われます。)
90. 大人型脳なりし者 (大人の脳の形をしている者になると思われます。)
91. 発達障害の子供型脳なりし者 (射精、生理をむかえても、大人の脳の形をしていない者になると思われます。普通は、子供型脳なりし者から、大人型脳なりし者になってから、射精、生理をむかえると聞いています。発達障害の子供型脳なりし者になるとやきもちに怒りを覚える様になると聞いています。頭を使う様にすれば、治る病気と思われれます。やきもちは、好きな異性に好きな異性がいる場合に好きな異性に対して持つ感情になります。善と思ひし者に該当します。)

- 9 2. 悪魔型脳なりし者（発達障害の子供型脳なりし者の時にやきもちを抑えずに爆発させた者になる病気と思われます。悪魔型脳なりし者になるとIQがかなり下がります。脳の不治の病になったと言えらと思われます。妬み、嫉妬、やきもちに怒りを感じる様になると聞いています。最終的には、狂人の様になり、寝たきりの様な状態になると聞いています。人間なりし者の場合、悪魔型脳なりし者と言う定義になると思われます。妬みは、美形な者、能力と才能が高い者、お金持ちに対して持つ感情になります。嫉妬は、好きな異性の好きな異性に対して持つ感情になります。やきもちは、好きな異性に好きな異性がある場合に好きな異性に対して持つ感情になります。同性愛者になると聞いています。脳の不治の病と聞いていますが、自己研鑽などをして、IQを伸ばすと治るかもしれません。悪と思ひし者に該当します。）
- 9 3. 白痴型脳なりし者（白痴になった者になると思われます。白痴は、発達障害の子供型脳なりし者の時にやきもちを抑えずに爆発させた者になる病気と思われます。白痴になるとIQがかなり下がります。また、妬み、嫉妬、やきもちに怒りを感じる様になると聞いています。最終的には、狂人の様になり、寝たきりの様な状態になると聞いています。人造人間なりし者の場合、白痴型脳なりし者と言う定義になると思われます。妬みは、美形な者、能力と才能が高い者、お金持ちに対して持つ感情になります。嫉妬は、好きな異性の好きな異性に対して持つ感情になります。やきもちは、好きな異性に好きな異性がある場合に好きな異性に対して持つ感情になります。同性愛者になると聞いています。脳の不治の病と聞いていますが、自己研鑽などをして、IQを伸ばすと治るかもしれません。悪と思ひし者に該当します。）
- 9 4. 戸籍をとりし者（戸籍をとっている者になります。戸籍強盗に相当します。）
- 9 5. 天国在住の者（天国に在住している者になると思われます。）
- 9 6. 元人造人間なりし者（白痴になる遺伝子が消えた人造人間なりし者と聞いています。白痴になる遺伝子が消える条件は、大人型脳なりし者になった場合と思われます。）
- 9 7. 我に男女の愛の恋を持った者（自分に対して男女の愛の恋を持った者。）
- 9 8. 我が男女の愛の恋を持った者（自分が男女の愛の恋を持った者。）
- 9 9. 唱えし絶対の呪文を巻き戻したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが唱えし絶対の呪文を巻き戻したいと思う者になります。）
- 1 0 0. 唱えし雷神帝の呪文を巻き戻したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが唱えし雷神帝の呪文を巻き戻したいと思う者になります。）
- 1 0 1. 唱えし光神王の呪文を巻き戻したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが唱えし光神王の呪文を巻き戻したいと思う者になります。）
- 1 0 2. 唱えし天神の呪文を巻き戻したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが唱えし天神の呪文を巻き戻したいと思う者になります。）
- 1 0 3. 唱えし主聖神の呪文を巻き戻したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが唱えし主聖神の呪文を巻き戻したいと思う者になります。）

- 1 0 4. 唱えし神の呪文を巻き戻したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが唱えし神の呪文を巻き戻したいと思う者になります。）
- 1 0 5. 唱えし天皇の呪文を巻き戻したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが唱えし天皇の呪文を巻き戻したいと思う者になります。）
- 1 0 6. 唱えし命の呪文を巻き戻したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが唱えし命の呪文を巻き戻したいと思う者になります。）
- 1 0 7. 唱えし呪文を巻き戻したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが唱えし呪文を巻き戻したいと思う者になります。）
- 1 0 8. 唱えし低級呪文を巻き戻したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが唱えし低級呪文を巻き戻したいと思う者になります。）
- 1 0 9. 足を硬直させる必要があると思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが足を硬直させる必要があると思ひし者になります。悪と思ひし者に該当します。）
- 1 1 0. 危険な者と思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが危険な者と思ひし者になります。行動において、犯行を宣言して、人格コンピューターの人格であるガイアが本当に犯行をすると思ひし者になります。悪と思ひし者に該当します。）
- 1 1 1. 行動阻止したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが行動阻止したいと思ひし者になります。脳液状態の害気（傷害する気）、殺気（殺害する気）から検知して、人格コンピューターの人格であるガイアが行動阻止すると判断した者になります。悪と思ひし者に該当します。）
- 1 1 2. 大いに行動阻止したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが大いに行動阻止したいと思ひし者になります。脳液状態の害気（傷害する気）、殺気（殺害する気）から検知して、人格コンピューターの人格であるガイアが大いに行動阻止すると判断した者になります。悪と思ひし者に該当します。）
- 1 1 3. 非常に行動阻止したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが非常に行動阻止したいと思ひし者になります。脳液状態の害気（傷害する気）、殺気（殺害する気）から検知して、人格コンピューターの人格であるガイアが非常に行動阻止すると判断した者になります。悪と思ひし者に該当します。）
- 1 1 4. 対物に関する行動阻止したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが対物に関する行動阻止したいと思ひし者になります。脳液状態の悪気（嫌がらせする気）から検知して、人格コンピューターの人格であるガイアが対物に関する行動阻止すると判断した者になります。悪と思ひし者に該当します。）
- 1 1 5. 対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者になります。脳液状態の悪気（嫌がらせする気）から検知して、人格コンピューターの人格であるガイアが対物に関する大いに行動阻止すると判断した者になります。悪と思ひし者に該当します。）

す。)

- 1 1 6. 対物に関する非常に行動阻止したいと思ひし者（人格コンピューターの人格であるガイアが対物に関する非常に行動阻止したいと思う者になります。脳液状態の悪気（嫌がらせする気）から検知して、人格コンピューターの人格であるガイアが対物に関する非常に行動阻止すると判断した者になります。悪と思ひし者に該当します。)

11. 備考について

● 備考とは

1. 呪文の巻き戻しは、頭がいい方が巻き戻せます。頭がいい方とは、IQが高い方になります。自分より頭がいい人の呪文は、巻き戻せません。
2. わが敵に対して呪文を唱えることは、正当防衛相当と聞いています。善行と悪行は、0と0になると思われます。
3. 呪文には、確定という概念があり、36分で確定します。36分以内に巻き戻せば、完全に元に戻せます。確定した場合、治癒に時間がかかります。
4. 延々と滔々と（えんえんととうとうと）という構文は、1週間有効になると聞いています。
5. 同時に唱えられる呪文の数は、8です。8とは、呪文の印が8という意味です。1呪文は、16文章を唱えられます。
6. 同時に唱えられる低級呪文の数は、8です。1呪文は、16文章唱えられます。
7. 同時に唱えられる命の呪文の数は、8です。1呪文は、16文章を唱えられます。
8. 同時に唱えられる天皇の呪文の数は、8です。1呪文は、16文章を唱えられます。
9. 同時に唱えられる神の呪文の数は、8です。1呪文当たりの文章は、16文章です。主聖神の呪文、天神の呪文、光神王の呪文、雷神帝の呪文も同様です。
- 1 0. 同時に唱えられる絶対の呪文の数は、8です。1呪文当たりの文章は、16文章です。
- 1 1. タウロスの呪文、タイタンの呪文、レイアの呪文、生命の呪文、ロウガの呪文、イカロスの呪文、トータスの呪文、カイエンの呪文、レイブンの呪文、レイムの呪文、レイガンの呪文、トルガの呪文、レイガの呪文、カルガの呪文は、老朽化による停止により、唱えている呪文を唱えなおす必要があります。「延々と滔々と」という構文を唱えても、1週間持たないと思われます。頻繁に唱えなおす必要があります。
- 1 2. 以下に、唱えたらいいと思われる呪文の例文を示します。

1週間に1度に唱えたらいいと思われる呪文になります。

ノクターンの呪文で例を示しています。

巻き戻し呪文と治癒呪文と新陳代謝が発生する呪文。

我に対して低級呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし低級呪文を巻き戻すものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

我に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と遺伝子通りに治癒するものとする。

延々と滔々と新陳代謝が発生するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

行動阻止する呪文になります。

可能な限りの者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が唱えし呪文を巻き戻したいと思ひし者の場合、唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えられし者が唱えし低級呪文を巻き戻したいと思ひし者の場合、唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えられし者が足を硬直させる必要があると思ひし者の場合、足が硬直する

ものとする。

延々と滔々と唱えられし者が危険な者と思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が危険な者と思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が危険な者と思ひし者の場合、血行が悪くなるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

可能な限りの者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が行動阻止したいと思ひし者の場合、手が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が行動阻止したいと思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、手の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が非常に行動阻止したいと思ひし者の場合、心臓を絶命するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する行動阻止したいと思ひし者の場合、手が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する行動阻止したいと思ひし者の場合、足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、手の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する大いに行動阻止したいと思ひし者の場合、血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と唱えられし者が対物に関する非常に行動阻止したいと思ひし者の場合、心臓を絶命するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

「唱えられし者が〇〇と言う呪文の定義の場合、足の筋肉をそぐものとする」と言う文章は、〇〇と言う呪文の定義が、悪と思ひし者の場合、足の筋肉をそぐものとすると言う呪文の文章が作動したとしても、悪行にならず、わが敵にも、該当しない形になります。

場合により、唱えるのがいいと思われる呪文。

殺すべき者、悪行が勝りし者、警告を有する者、注意を有する者などの悪と思ひし者を成敗する呪文。

殺すべき者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と心臓を絶命するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

悪行が勝りし者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と心臓を絶命するものとする。(場合により、唱えてもいいと思われます。)

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

警告を有する者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

注意を有する者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

場合により、唱えるのがいいと思われる呪文。

悪魔型脳なりし者及び白痴型脳なりし者を走れなくする呪文。悪魔型脳なりし者及び白痴型脳なりし者は、悪と思しし者に該当して、危険な者と聞いています。足を硬直させて、走れなくしています。

悪と思しし者である悪魔型脳なりし者及び悪と思しし者である白痴型脳なりし者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

その都度、唱えてもいいと思われる呪文になります。

反撃呪文。

わが敵に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と心臓を絶命するものとする。(場合により、唱えてもいいと思われます。)

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

30分に1度に唱えたらいいと思われる呪文。

タウロス、タイタン、レイア、生命、イカロス、ロウガ、カイエン、トータス、レイブン、レイム、レイガン、トルガ、レイガ、カルガは、途中で稼働が停止し、確定することが少ないですが、30分に1度に巻き戻し呪文を唱えてもいいと思われます。

タウロスの呪文で例を示しています。タイタン、レイア、生命、イカロス、ロウガ、カイエン、トータス、レイブン、レイム、レイガン、トルガ、レイガ、カルガも、同じように巻き戻し呪文を唱えるのがいいかと思います。尚、我に対して唱えるのを我及び可能な限りの者に対して唱えると親切になると思われます。

タウロスの呪文で例を示しています。

我に対して曰く

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、15回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、15回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、15回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、15回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、15回の印が出る感覚を得る。

我に対して「延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする」を唱えるのを我及び可能な限りの者に対して「延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする」を唱えると親切になると思われます。

タウロスの呪文で例を示しています。

我及び可能な限りの者に対して曰く

延々と滔々と唱えられし呪文を巻き戻すものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、15回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、15回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、15回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、15回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、15回の印が出る感覚を得る。

13. 同時に唱える呪文の数を節約したい場合は、定義を及びでつないで唱えてもいいかと思います。以下に例を示します。

ノクターンの呪文で、例を示しています。

殺すべき者及び悪行が勝りし者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と心臓を絶命させるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

14. 呪文の積み増しというのがあります。絶命呪文を2つ唱えるのと1つ唱えるのでは、効果が違います。単純に2つ唱えた方が、2倍の効果になります。治癒呪文の場合も、同じです。

15. 低級呪文、呪文は、無条件で唱えられます。

16. 呪文、低級呪文、命の呪文、天皇の呪文の有効範囲は、それぞれ50キロ四方ぐらい、50キロ四方ぐらい、100キロ四方ぐらい、200キロ四方ぐらいと聞いています

17. 神の呪文、主聖神の呪文、天神の呪文、光神王の呪文、雷神帝の呪文の有効範囲は、すべての世界です。

18. 絶対の呪文の有効範囲は、すべての世界です。
19. 作成呪文、作成印は、呪文、低級呪文、命の呪文、天皇の呪文に、存在しません。
20. 作成呪文、作成印は、神の呪文、主聖神の呪文、天神の呪文、光神王の呪文、雷神帝の呪文に存在しません。
21. 作成呪文、作成印は、絶対の呪文に存在しません。
22. 巻き戻し時間は、唱えし呪文を巻き戻すものとするが、36 秒間です。唱えられし呪文を巻き戻すものとするが、1分12秒間です。巻き戻し時間中は、顔等が少し変化し、また変化がゼロとなります。
23. 同時に唱える呪文の数を節約したい場合は、場合を使用して、唱えてもいいかと思えます。以下に例を示します。
ノクターンの呪文で例を示しています。

警告を有する者及び注意を有する者に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と唱えられし者が警告を有する者の場合、足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と唱えられし者が警告を有する者の場合、血行が悪くなるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

24. IQを調べる構文になります。

ノクターンの呪文で、例を示しています。

我に対して呪文を唱えるものとする。

日本民国在住の者である〇〇県〇〇市在住の者である〇〇と言う者の頭の良さであるIQが150以上の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

〇〇と言う者は、呪文の有効範囲に在住している必要はないです。また、〇〇と言う者が複数人該当者がいる場合、一番IQが高い者のIQを調べる形になります。

25. わが敵は、自分以外のわが敵に対しても、走れなくする呪文、絶命呪文などを唱えられます。

ノクターンの呪文で、例を示しています。

我に愛の契約を持ちし者である〇〇と言う者のわが敵に対して呪文を唱えるものとする。

延々と滔々と唱えし低級呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と唱えし呪文を巻き戻すものとする。

延々と滔々と血行が悪くなるものとする。

延々と滔々と足が硬直するものとする。

延々と滔々と足の筋肉をそぐものとする。

延々と滔々と心臓を絶命させるものとする。(場合により、唱えてもいいと思われます。)

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ

印は、以下のようにして結ぶ

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

26. 我が顔見知りと思ひし者は、顔写真を見るや執筆した書物を読むなどでも代用可能です。

27. 呪文の巻き戻し方です。〇〇という定義に対して「唱えし呪文を巻き戻すものとする」を我に対して唱えると〇〇という定義に関して唱えた呪文だけを巻き戻せます。ノクターンの呪文で、例を示しています。

我に対して呪文を唱えるものとする。

〇〇という定義に対して唱えし呪文を巻き戻すものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

印は、以下のようにして結ぶ。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

〇〇という定義に対して唱えた呪文だけを巻き戻せます。

28. 一度、顔見知りになると我が好意を抱きし者や我が嫌悪を抱きし者などの定義で、二週間以上経過しても呪文を唱えられる場合があります。一度、顔見知りになると一生好意を抱きし者や嫌悪を抱きし者で追える形になります。我が顔見知りと思ひし者は、挨拶をするや顔写真を見るや執筆した書物を読むなどで定義が成立します。

29. 本名は、〇〇と言う者になります。偽名は、〇〇と呼ぶ者になります。旧姓などの経験した姓名は、本名扱いになります。

30. 自分に対して傷害する気や殺害する気を持った者は、嫌悪以上は持っていると思われまふ。そういう者を避ける呪文になります。ノクターンの呪文で、例を示していまふ。

我に嫌悪を抱きし者である日本民国在住の者である〇〇県〇〇市〇〇町在住の者に対して呪文を唱えるものとする。

遺伝子通りに治癒するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

印は、以下のようにして結ぶ。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

呪文を唱えられた場合、日本民国の〇〇県〇〇市〇〇町には、自分に傷害や殺害する気のある者がいる可能性があります。日本民国の〇〇県〇〇市〇〇町に行くのは、避けてもいいと思われまふ。

- 3 1. 善行は、呪文が確定した段階で善行の確定になります。巻き戻した場合、善行ではなくなります。悪行は、呪文の印を結んだ段階で、悪行の確定になります。
- 3 2. ○○さんが、我が好きなりし者の場合、○○さんは、我が好意を抱きし者でもあります。好きは、好意より上の感情の為、我が好きである者は、我が好意を抱きし者にも該当します。△△さんが、我が嫌いなりし者である場合、同様に△△さんは、我が嫌悪を抱きし者でもあります。
- 3 3. 命の呪文以上の呪文の下賜は、過去記録した最大 IQ に応じて下賜されます。下賜基準は、過去記録した最大 IQ になると聞いています。現在の IQ が下賜基準ではないと聞いています。
- 3 4. 自分が△△と言う定義に該当するかどうかを確認する方法になります。仮に、△△と言う定義は、命と言われし者とします。ノクターンの呪文で、例を示しています。

命と言われし者である日本民国在住の者である○○県○○市○○町○○番地○○号在住の者である○□と言う者に対して呪文を唱えるものとする。

遺伝子通りに治癒するものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

印は、以下のようにして結ぶ。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

呪文を唱えられた場合、日本民国の○○県○○市○○町○○番地○○号に在住している○△と言う本名の自分は、命と言われし者に該当します。

- 3 5. 元人造人間なりし者は、人造人間なりし者である大人型脳なりし者と同意義の定義になると思われます。次の例文で確認できます。ノクターンの呪文で、例を示しています。

我に対して呪文を唱えるものとする。

元人造人間なりし者の人数が、人造人間なりし者である大人型脳なりし者の人数の場合、涙が流れるものとする。

呪文を唱えるのを終了するものとする。

印を結ぶ。

印は、以下のようにして結ぶ。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

両手で拝み、13回の印が出る感覚を得る。

両手で三角形を作り、13回の印が出る感覚を得る。

涙が流れると思われる為、元人造人間なりし者と人造人間なりし者である大人型脳なりし者は、同意義の定義になると思われます。人造人間なりし者は、大人型脳なりし者になると元人造人間なりし者になり、白痴になる遺伝子が消えるものと思われます。白痴は、人造人間の不治の病の発達障害であり、悪魔は、人間の不治の病の発達障害になると思われます。